

中型自動運転バスの実証評価の概要

- 経産省・国交省は、中型自動運転バスによる実証実験を行う交通事業者の公募を今年6月に開始し、今般、その結果として、5つのバス運行事業者を選定。
- 交通事故の削減や高齢者の移動手段の確保等に資するものとして、中型自動運転バスによる公共移動サービスの事業化に向けた検証を進める。

経緯

○昨年度まで小型自動運転バスの実証実験を実施していたが、**事業性を向上するため、中型自動運転バスについても実証**をし、バスモデルを確立するため、多様な走行環境において実証を行う。

○このため、全国から実証実験を実施するバス運行事業者について公募を実施し、13事業者からの応募があり、**外部有識者などによる厳正な審査を経て、5つのバス運行事業者を選定**。

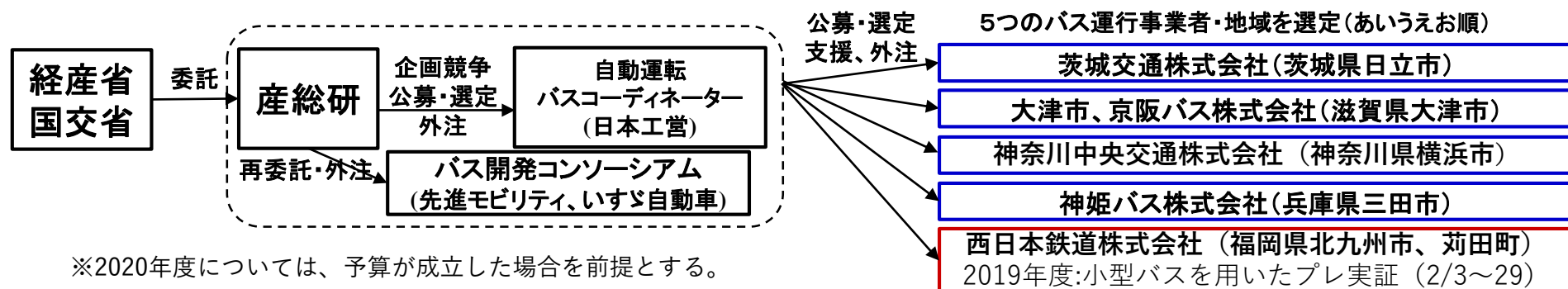
今後の予定

2019年度: 中型自動運転バス(2台)開発、小型バスによるプレ実証(西鉄)

2020年度: 5事業者、5カ所、1カ所3~6ヶ月の期間で実証実験を実施



全長:9m、全幅:2.3m、全高:3m
乗車定員:56人(着座28席)※
最高速度:50km/h
※今後変更の可能性あり



2019年度プレ実証概要：西日本鉄道株式会社（福岡県北九州市、苅田町）

空港と臨海部の事業所・住宅等をつなぐ交通網の確保

朽網駅⇔北九州空港



目的

- ・次年度の本実証に向けた課題の抽出と技術検証

内容

- ・開発中の中型自動運転バスを搭載機能を見据えた技術検証
- ・混雑状況を含めた乗客の利用シーンを想定しながら安全性などを確認

場所

- ・福岡県北九州市、苅田町
- 朽網駅～北九州空港（延長約10.5km、既設ルート）

時期（実証走行期間）

- ・2020年2月3日～29日

運行計画

- ・運行本数：6時から21時まで1日4往復程度
- ・乗降場所：朽網駅、北九州空港 他
- ・乗客：基本的に実証関係者のみ

※出発式は2月3日（木）13:30から北九州空港にて開催予定

プレ実証：小型自動運転バスの概要



【プレ実証での主な検証予定の機能】

- 50km/hでの走行性
- 信号情報との連携制御
- 中型バス車両に向けてのルートに依存する課題点

先進モビリティ(株)実験車両

ポンチョ（日野自動車）改造

- 全長:7m、全幅:2.3m、全高:3.1m
- 着座11席、定員34名（運転手込み）
（安全上、自動運転状態では関係者以外は原則着座で実証予定）

■ 車線維持制御

- GNSS(GPS), INS(慣性走行システム)

■ 速度維持制御（最高 50km/h）

- 信号情報の活用・連携※
- FSRA(全車速ACC)

■ 障害物検知・回避制御

- AIの活用

■ 車線変更制御

■ バス停止着制御

※ 用途に応じたオプション扱い

2020年度：中型自動運転バスの実証評価の概要

バス運行事業者	実証テーマ	実証予定時期 (準備期間含む)
茨城交通(株)	BRT路線における自動運転バスの社会実装	2020年8月下旬 ～2021年3月上旬
大津市、京阪バス(株)	都市拠点における新たな交通軸、賑わい創出	2020年4月上旬 ～8月下旬
神奈川中央交通(株)	首都圏丘陵地の郊外住宅地における 持続的な交通サービス	2020年11月中旬 ～2021年3月上旬
神姫バス(株)	郊外住宅地における生活の質の向上に 向けた地域内交通の確保	2020年4月上旬 ～7月中旬
西日本鉄道(株)	空港と臨海部の事業所・住宅等をつなぐ 交通網の確保	2020年7月中旬 ～11月中旬

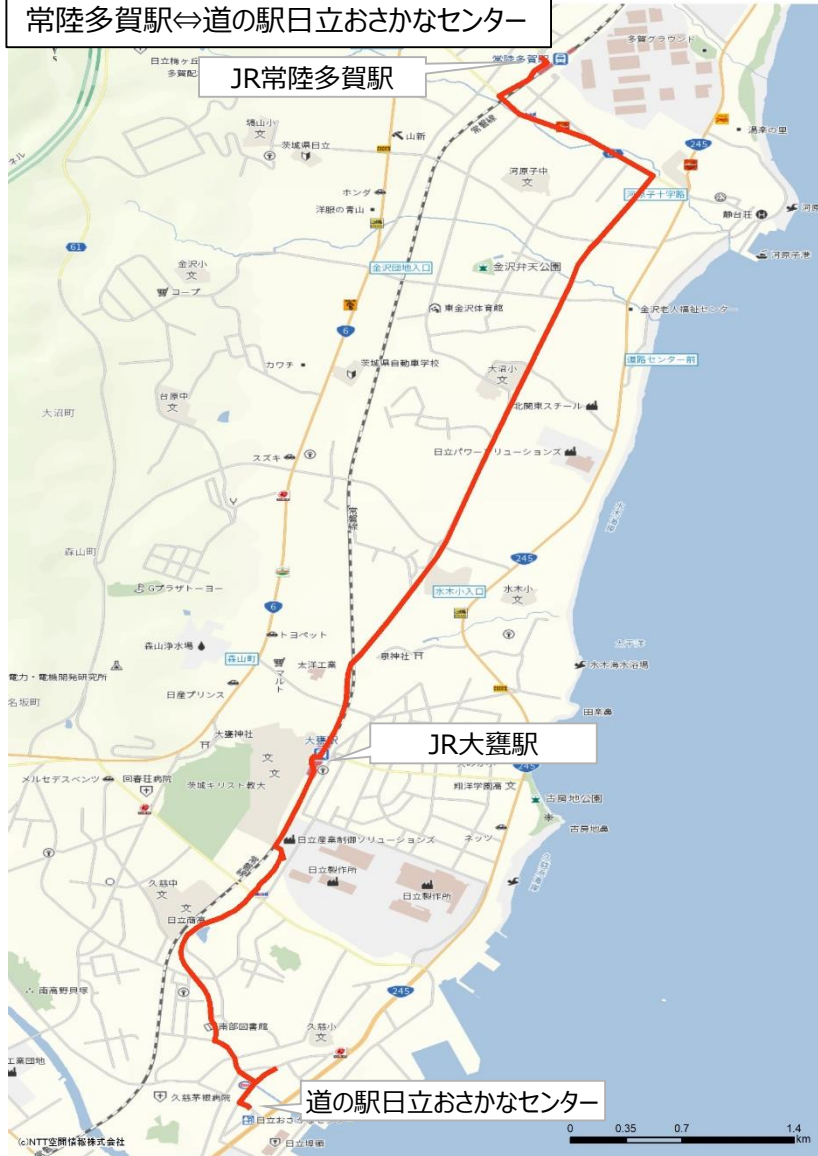
【使用車両】

- エルガミオ（いすゞ自動車）改造
 - 全長:9m、全幅:2.3m、全高:3m
 - 定員56名（着座28名） ※今後変更の可能性あり
 - 最高速度50km/h

2020年度実証予定概要：茨城交通株式会社（茨城県日立市）

BRT路線における自動運転バスの社会実装

常陸多賀駅⇔道の駅日立おさかなセンター



場所

- 茨城県日立市
- ひたちBRT 多賀駅～大甕駅～おさかなセンター
(延長約10km、うち専用道区間約7km、既設ルート)

時期（準備期間含む）

- 2020年8月下旬～2021年3月上旬

運行計画案

- 運行本数：1日4往復程度
- 乗降場所：常陸多賀駅、大甕駅、おさかなセンター 他
- 乗客：一般住民
- 運賃：有料

2020年度実証予定概要：大津市、京阪バス株式会社（滋賀県大津市）

都市拠点における新たな交通軸、賑わい創出

JR大津駅⇔びわ湖大津プリンスホテル



場所

- ・ 滋賀県大津市
- ・ JR大津駅～琵琶湖ホテル～びわ湖大津プリンスホテル（延長約3km、新規ルート）

時期（準備期間含む）

- ・ 2020年4月上旬～8月下旬

運行計画案

- ・ 運行本数：1日12便程度
- ・ 乗降場所：大津駅、琵琶湖ホテル、びわ湖ホール、びわ湖大津プリンスホテル 他
- ・ 乗客：一般住民
- ・ 運賃：有料

2020年度実証予定概要：神奈川中央交通株式会社（神奈川県横浜市）

首都圏丘陵地の郊外住宅地における持続的な交通サービスの提供

桂山公園～庄戸地区～上郷ネオポリス～桂山公園



場所

- ・神奈川県横浜市栄区
桂山公園～庄戸地区～上郷ネオポリス～桂山公園（循環）
（延長約6km、新規ルート）

時期（準備期間含む）

- ・2020年11月中旬～2021年3月上旬

運行計画案

- ・運行本数：1日6便程度
- ・乗降場所：桂山公園、庄戸地区、上郷ネオポリス 他
- ・乗客：一般住民
- ・運賃：無料

2020年度実施予定概要：神姫バス株式会社（兵庫県三田市）

郊外住宅地における生活の質の向上に向けた地域内交通の確保

ウッディタウン中央駅～あかしあ台1丁目～ウッディタウン中央駅



場所

- ・兵庫県三田市
ウッディタウン中央駅を起点とする循環ルート
(延長約6km、新規ルート)

時期（準備期間含む）

- ・2020年4月上旬～7月中旬

運行計画

- ・運行本数：1日6便程度
- ・乗降場所：ウッディタウン中央駅、けやき台3丁目、
すずかけ台小学校、コミュニティホール 他
- ・乗客：一般住民
- ・運賃：無料

2020年度実施予定概要：西日本鉄道株式会社（福岡県北九州市、苅田町）

空港と臨海部の事業所・住宅等をつなぐ交通網の確保



場所

- 福岡県北九州市、苅田町
朽網駅～北九州空港
(延長約10.5km、既設ルート)

時期（準備期間含む）

- 2020年7月中旬～11月中旬

運行計画

- 運行本数：1日4往復程度
- 乗降場所：朽網駅、北九州空港 他
- 乗客：一般モニタ（沿線企業、住民等）
- 運賃：無料